【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成28年7月28日(2016.7.28)

【公開番号】特開2013-145549(P2013-145549A)
【公開日】平成25年7月25日(2013.7.25)
【年通号数】公開・登録公報2013-040
【出願番号】特願2012-231662(P2012-231662)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　3/0482　(2013.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　3/048　６５４Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成28年6月7日(2016.6.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
データの入力を受け付ける入力項目を備える画面を表示可能な情報処理装置であって、
前記入力項目のうち、未入力の必須入力項目が存在しない場合、前記入力項目に入力されたデータを登録するための第１の受付部を含むコンテキストメニューを生成する生成手段と、
前記画面において、前記生成手段で生成されたコンテキストメニューを表示するよう制御する表示制御手段と
を備えることを特徴とする情報処理装置。
【請求項２】
前記生成手段は、未入力の必須入力項目が存在しない場合であって、更に、キーボードを介して前記コンテキストメニューの表示指示を受け付けた場合に、前記第１の受付部を含むコンテキストメニューを生成することを特徴とする請求項１に記載の情報処理装置。
【請求項３】
前記生成手段は、未入力の必須入力項目が存在する場合、前記第１の受付部を含まないコンテキストメニューを生成することを特徴とする請求項１または２に記載の情報処理装置。
【請求項４】
前記生成手段は、未入力の必須入力項目が存在する場合であって、更に、ポインティングデバイスを介して前記コンテキストメニューの表示指示を受け付けた場合に、前記第１の受付部を含まないコンテキストメニューを生成することを特徴とする請求項３に記載の情報処理装置。
【請求項５】
前記生成手段は、未入力の必須入力項目が存在する場合、ユーザからの指示を受け付けないように制御された前記第１の受付部を含むコンテキストメニューを生成することを特徴とする請求項１または２に記載の情報処理装置。
【請求項６】
前記生成手段は、未入力の必須入力項目が存在する場合であって、更に、ポインティングデバイスを介して前記コンテキストメニューの表示指示を受け付けた場合に、ユーザからの指示を受け付けないように制御された前記第１の受付部を含むコンテキストメニュー

を生成することを特徴とする請求項５に記載の情報処理装置。
【請求項７】
前記生成手段は、未入力の必須入力項目が存在する場合、当該未入力の必須入力項目を入力受付状態にするための第２の受付部を更に含むコンテキストメニューを生成することを特徴とする請求項１乃至６のいずれか１項に記載の情報処理装置。
【請求項８】
データの入力を受け付ける入力項目を備える画面を表示可能な情報処理装置の制御方法であって、
前記情報処理装置の生成手段が、前記入力項目のうち、未入力の必須入力項目が存在しない場合、前記入力項目に入力されたデータを登録するための第１の受付部を含むコンテキストメニューを生成する生成ステップと、
前記情報処理装置の表示制御手段が、前記画面において、前記生成ステップで生成されたコンテキストメニューを表示するよう制御する表示制御ステップと
を備えることを特徴とする情報処理装置の制御方法。
【請求項９】
データの入力を受け付ける入力項目を備える画面を表示可能な情報処理装置の制御方法を実行可能なプログラムであって、
前記情報処理装置を、
前記情報処理装置の生成手段が、前記入力項目のうち、未入力の必須入力項目が存在しない場合、前記入力項目に入力されたデータを登録するための第１の受付部を含むコンテキストメニューを生成する生成手段と、
前記情報処理装置の表示制御手段が、前記画面において、前記生成手段で生成されたコンテキストメニューを表示するよう制御する表示制御手段
として機能させることを特徴とするプログラム。

【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００１】
本発明は、必須入力項目に入力されたデータの登録を容易に指示することの可能な情報処理装置、その制御方法、及びプログラムに関する。

【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
本発明は、必須入力項目に入力されたデータの登録を容易に指示することの可能な仕組みを提供することを目的とする。

【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１０】
上記の目的を達成するために、本発明の情報処理装置は、データの入力を受け付ける入

力項目を備える画面を表示可能な情報処理装置であって、前記入力項目のうち、未入力の必須入力項目が存在しない場合、前記入力項目に入力されたデータを登録するための第１の受付部を含むコンテキストメニューを生成する生成手段と、前記画面において、前記生成手段で生成されたコンテキストメニューを表示するよう制御する表示制御手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１１】
本発明によれば、必須入力項目に入力されたデータの登録を容易に指示することの可能な効果を奏する。